

広報

隠岐の島

【令和7年】
2025年

4
月号



広報「隠岐の島」を
スマホへお届け



特集

令和7年度隠岐の島町施政方針……………2
かえせ 竹島 島と海～竹島の領土権確立に向けて～……………5

表紙

賀茂那備神社百手祭 (P6に関連記事あり)

令和7年度隠岐の島町施政方針

3つの「良かった」が響くまちの実現に向けて

今回の特集では、池田町長が掲げる「3つの良かった」が響くまちに向けた、新年度の町政運営について、第2次総合振興計画における施策の体系ごとに、一部抜粋してご紹介します。

町政運営の基本方針

第2次隠岐の島町総合振興計画の後期基本計画に着手する新年度は、刻々と変化する社会情勢を的確に把握しながら、各種事業の着実な実施を図り、更なる町政の発展に結び付けていかなければならない重要な1年になります。

3期目の町政運営にあたりましては、更に多くの「良かった」が響くまちの実現を目標に、あらゆる政治判断を行ってまいりたいと考えているところです。

誰もが胸を張って「隠岐の島が好きたから」と言える町の実現を目指し、町の歩むべき道を定め、10年、20年先を見据えたまちづくりを行わなければなりません。既成概念や慣例にとらわれることなく、ありとあらゆる角度から、施策の検証と検討を進めてまいります。また、限られた財源を有効に活用し、必要な施

策には、十分に予算を配分するなど、次世代へつなげるための大胆な施策を展開してまいります。本町の最重要課題は、人口減少問題であります。多くの「良かった」が響けば、必ずやこの問題は、解決の方向に進むと確信しております。



隠岐の島町長
池田 高世偉

「生まれて良かった」～子供の声が弾むまち～

「子育てしやすい環境づくり」

○安心安全な妊娠出産への支援、健やかな発育・発達支援、多様なニーズに対応した保育事業など、安心して子供を産み、育てることができるよう、総合的なサポートを行います。



○町独自の保育料の軽減、高校卒業までの医療費無料化、小中学校入学時の体操服などの支給、給食の食材調達費の増加分を町が負担することにより、子育て世帯の経済的負担を軽減します。

「魅力ある教育環境づくり」

○ふるさと教育の推進により、ふるさとに愛着と誇りをもつ子供たちを育てます。

○ICT機器の活用を加速させることをはじめ、全ての子供たちが、伸びと学ぶことのできる魅力ある教育環境を整えます。

○「町立小中学校のあり方検討委員会」での検討結果を踏まえ、本町の小中学校の将来的な規模及び配置計画の策定を進めます。

「文化の保存・継承」

○牛突き習俗、国府尾城跡の重要文化財指定を目指します。また、町内の貴重な木像彫刻などの文化財についても指定に向け取り組みます。

「快適な住環境の整備」

○管路をはじめとする設備の耐震化と更新を計画的に進め、安全で安心な上水道を提供します。また、補助制度による接続率の向上や、老朽化した設備の更新を計画的に進め、快適な下水道を提供します。

○西郷港周辺の「海の見える交流施設」の整備などにより、活力のある都市づくりを推進します。

「産業の活性化と承継」

○水田園芸などの高収益作物への転換を推進し、中心となる経営体への農地の集約や、担い手の確保・育成などに努めます。

○沿岸漁業者の育成や、種苗放流、磯焼け対策を実施し、漁場の生産力の向上を図ります。また、水揚げされた鮮魚などの海上輸送費や、漁網、FRP漁船の処分費に対し支援します。

○魅力ある店舗づくりや起業、創業、事業拡大への支援に加え、後継者不在による事業承継問題にも取り組みます。

「島内交通環境の整備」

○橋梁、トンネルなどの維持管理、予防保全や、通学路に繁茂する支障木の伐採を行います。

○免許の自主返納者を含む高齢者などにとって不可欠な公共交通サービスの提供に努めます。

「自然環境の保全」

○海岸漂着ごみ対策や不法投棄防止対策、計画的な自然公園の整備など、自然環境の保護に向け取り組みます。

「住んで良かった」～町民誰もが活躍するまち～

「誰もが活躍できるまちづくり」

○社会教育の拠点である公民館を中心に、町民の皆様への学習機会の提供を行い、自らが主体的に地域課題を見つけ、その解決に向かう人づくりを進めます。

○2030年に本町で開催される国民スポーツ大会相撲競技の所管部署を新設します。



「町民の健康増進」

○各種健康診断、がん検診の受診率の向上、健康教室やセミナーにより、食生活の改善、運動の習慣づけを図り、健康寿命の延伸を目指します。

○高齢者が生きがいを持ち、地域社会の担い手として活躍できるように、シルバー人材センターを支援します。

「医療体制の確保」

○隠岐病院と、開業医・診療所・訪問看護などの連携を図り、患者や家族の方々に寄り添った、切れ目のないサービスの提供に努めます。

「福祉環境の充実」

○町独自の福祉職場処遇改善事業や、新規就労者に対する支援、外国人技能実習制度などにより、福祉職場の人材確保を重点的に支援します。

○自立した日常生活や社会参加ができるよう、個々の状況に応じた障がい福祉サービス事業の実施や、障がい者の就労支援を担う地域おこし協力隊を配置により、就業先事業所の開拓などに取り組みます。

「地域コミュニティの育成」

○地域の活性化に資する事業や、老朽化した施設の維持管理に対して支援するとともに、支所、出張所管内に地域おこし協力隊を配置するなど、活力あるまちづくりに取り組みます。

「新たな産業の育成」

○木質バイオマス発電など、学術機関や島外企業の事業参加による、新たな産業を創出します。



○地域特産の水産資源を活用した産地ブランドを確立するため、関係機関と連携し、新たな商品開発、PR活動に取り組みます。



かえせ 竹島

島と海



竹島は、もとは隠岐の島の漁場として利用されてきました。1999年に「新日韓漁業協定」が発効して以来、暫定水域として日韓双方の漁業操業ができる場所となりましたが、実際は韓国漁船により独占されており、現在も漁業者は近づくことさえできない状況が続いています。

「竹島の領土権確立に向けて」

【島内流通の活性化】

○島内農産物の学校給食の食材への積極的な活用や、量販店や産直市における販売により地産地消を推進します。



○プレミアム商品券の販売や、キャッシュレス決済の導入など、消費者のニーズに応じた取組を進めます。

【日常生活の安全確保】

○緊急避難道路や子供たちの安全を確保する通学路の整備、河川における堆積土砂の撤去により生活環境を整備します。

○島内で高齢者の交通安全講習が行えるよう研修施設を整備し、町民の皆様の免許更新の負担を軽減します。

【Uターン対策と関係人口の創出】

○移住・定住相談窓口の充実のほか、定住奨励金、雇用支援、住宅補助、子育て支援を継続して実施し、更なるUターン者の確保に取り組みます。

【資源が循環する島づくり】

○再生可能エネルギーの積極的な導入、及びCO2排出量削減のための各種施策を展開するとともに、補助制度の周知と普及啓発を行います。

○今津地区に整備予定の次期最終処分場について、地権者・地区と合意形成を図りながら、基本計画の策定、設計を進めます。

「訪れて良かった」 「思い出を持ち帰れるまち」

【離島交通の充実】

○運賃低廉化事業を継続するとともに、来島者の渡航費や、各種物流コストなどに対しても事業が適用されるよう、国への要望活動を行います。

○大阪便、出雲便の複便化に向け、島根県と連携し、国や航空事業者へ働きかけていきます。

【ひとを惹きつける観光地づくり】

○「島まつり」、「隠岐の島ウルトラマラソン」、「牛突き」などの観光素材生かした交流の拡大により、地域経済の活性化につなげます。



その他「重点的な取組」

【時代にあった行政サービスの提供】

○国が示す自治体標準化システムへの移行や、行政手続のオンライン化などデジタル技術を活用し、町民の皆様の利便性の向上や、職員の業務改善を図ります。

○職員は現場主義を基本とし、町民の皆様とのコミュニケーションを大切に行政サービスの提供を行います。

【財政の健全化】

○コスト意識を持ち、効果的・効率的な支出を徹底し、持続可能な財政運営の確立を目指します。また、ふるさと納税事業に戦略的に取り組み、自主財源の確保に努めます。

【竹島の領有権確立】

○竹島資料収集施設の展示資料の充実、啓発媒体の整備、町内外への情報発信に取り組みとともに、国の責務において「隠岐島に国直轄の啓発施設を設置すること」、「暫定水域における漁業秩序の確立を図ること」などを強く訴えていきます。



第20回「竹島の日」記念式典について

松江市の島根県民会館で開催され、360名(来賓・主催者等320名、一般公募40名)の参加がありました。国(政府)からは今井絵理子内閣府大臣政務官が出席されました。

式典は、丸山達也島根県知事の挨拶に続き、竹島領土権確立隠岐期成同盟会会長である池田高世町長から「竹島に関する記憶・記録の継承を続けている中、近年相次いでお亡くなりになる関係者を想うと、いまだに問題解決の糸口すら見出せていないことは、誠に無念であります。主権国家間にまたがる領土問題である以上、解決には日本政府の基本的姿勢を国内外に強く示していただくよう、国に強く訴えかけてまいります」と挨拶がありました。

今井政務官からは、「隠岐諸島の北方約158kmの日本海に浮かぶ竹島は、島根県隠岐の島町の行政区域であり、「竹島は歴史的事実に照らしても、国際法上も明らかに我が国固有の領土です。」と改めて政府の立場としての考えを示されました。

また、濱田ヨシ子氏(東郷在住)に、久見地区で船大工と漁師をしていた義父から聞いた竹島漁撈の具体像についての証言により「竹島問題に関する調査・研究等に功績のあった功労者に対する知事感謝状」が贈られました。



▲感謝状の贈呈を受ける濱田さん



▲挨拶する池田町長

14年ぶりに 竹島領有権確立運動 隠岐の島町集會を開催

竹島領土権確立隠岐期成同盟会(会長池田高世偉)の主催により、隠岐島文化会館で、11月9日(土)に、政府関係者らが参加して開催されました。

- この集會では、政府からは、内閣官房領土・主権対策企画調整室 内閣参事官の上村秀紀様をはじめ、三浦靖参議院議員、亀井亜紀子衆議院議員、丸山達也知事、竹島関係者、地元中学生など488名の参加をいただきました。関係者の方々の挨拶の後に大会宣言として、政府に対して5つの要望しました。
- ①内閣府に竹島を所管する組織を設置すること
- ②隠岐島に国直轄の「啓発施設」を設置すること
- ③暫定水域における漁業秩序の確立を図ること
- ④国境離島における国防体制の強化をはかること
- ⑤学校教育における竹島に関する学習の強化を図ること

この5点につきましては、今後も継続し要望をしていくところです。

竹島領土権確立 隠岐期成同盟会では、竹島が二日も早く返って来る端緒が見いだせることを願ってやまないところであり、「竹島問題解決へのともし火」を引き続き絶やすことなく、粘り強い運動を続ける必要があります。



▲壇上に立つ丸山知事

2/11 公募型企画提案募集による審査会を実施
フェリーしらしま後継船の早期就航へ



役場本庁舎で行われ、1者が参加して後継船の提案と審査委員による質疑応答が行われました。後継船は今年から建造に着手し、令和9年末に引き渡される予定となっています。

2/15 海の見える交流施設設計デザイン案の公開展示
～25 西郷港周辺施設の設計案を全国から募集



本町が西郷港周辺に建設を予定する交流・商業複合施設の設計案を全国から募集し、寄せられた全94の設計案の展示と設計案への町民投票が役場本庁舎で行われました。

2/19 災害を身近に感じるために
西郷・中条小学校防災学習会



西郷小学校及び、中条小学校で行われ、災害が発生する仕組みを学びました。この学習会は、社会学習のカリキュラムである防災学習に併せ、建設業の将来の担い手確保を目的として行われています。

3/5 生活習慣病の適切な管理で元気に長生き
～6 重症化予防や介護予防を学ぶ



島根大学地域包括ケア教育研究センター職員を講師にお迎えした健康講座が、布施公民館と五箇生涯学習センターで、3月5日(水)、6日(木)に行われました。講座は計31人が参加し、体操なども交えながら、生活習慣病の重症化予防や介護予防について学びました。

3/3 五箇生涯学習センターで
～4/3 ひな飾りを公開展示



3月3日の桃の節句にあわせ、五箇生涯学習センターで3月3日～4月3日までの予定で、7段のひな飾りが公開展示されています。

3/11 伝統文化を受け継ぐ
賀茂那備神社百手祭



加茂地区の賀茂那備神社で行われました。年長児から小学生までの男子3名が、地域の五穀豊穡・無病息災を願って矢を放ちました。

3/11～3/19 新たな門出を祝う 町立小中学校卒業式
町立小中学校で卒業式が行われました。今年には計223名が慣れ親しんだ学び舎を後にしました。



Part 76

健康づくり通信



特定健診・後期高齢者健診を受けて
血管を守り元気に過ごそう

本町では、がんや心疾患、脳血管疾患の死亡率が県と比べ、高い状態が続いています。これらの病気の原因となるのは、高血圧や糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病です。

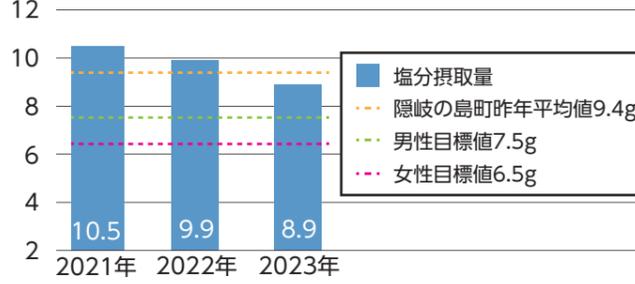
生活習慣病のリスクがあるかどうか、1年に1度、特定健診・後期高齢者健診を受診し、生活習慣を振り返り、改善する機会としましょう。

◆特定健診・後期高齢者健診を受けましょう
特定健診・後期高齢者健診とは、生活習慣病の予防のため、40歳以上の方(通院中の方を含む)を対象にメタボリックシンドロームに着目した健診です。腹囲(内臓脂肪)、血圧、血糖値、コレステロールなどから「血管の状態」を調べます。

血圧や血糖、コレステロールが高いと血管が傷つき、動脈硬化を引き起こし、心筋梗塞や脳卒中など、命に関わる疾患の元凶となってしまう。生活習慣病は健診結果が悪くても自覚症状がないことが多いため、定期的に健診を受けて、血管の状態を調べることが大切です。

特定健診・後期高齢者健診は予約制で、個別健診、または6月の集団健診で受診することができます。さらに、集団健診では、追加検査として島根大学健診をあわせて無料で受診することができます。島根大学健診では、尿検査から塩分の摂取状況や、歩行検査から足腰の健康度などを調べることができます。1年に1度の機会ですので、ぜひ受診してください。

あなたの塩分摂取量の推移(過去3年)



◆健診後は生活を振り返り、改善しましょう

健診を受けて終わりではなく、健診結果から血管がどんな状態か知り、元気に過ごせるよう生活習慣を振り返り、改善することが大切です。生活習慣の改善により、生活習慣病の発症予防効果が期待できる方に対して、保健師などが生活習慣を見直すサポート(特定保健指導)をします。対象となった方は、ぜひ活用ください。

◆予約受付期間

3月13日(木)～4月25日(金)

◆料金

無料

◆健診の予約に関する問い合わせ先

役場町民課国保年金係 電話 2-8560

◆記事に関する問い合わせ先
役場保健福祉課健康係 電話 2-8562

島根大学検診の様子
(上)塩分摂取検査の結果
(下)歩行検査



～ 副菜からもたんぱく質を
「おからと野菜のポテサラ風」～

【材料 (2人分)】			
おから	80g	牛乳	大さじ1
きゅうり	1/2本 (50g)	オリーブオイル	大さじ1
にんじん	50g	マヨネーズ	大さじ2
魚肉ソーセージ	40g	めんつゆ (2倍濃縮)	大さじ1/2
コーン缶	40g	プレーンヨーグルト	大さじ1
		塩こしょう	少々

- ①おからは耐熱容器に入れふんわりラップをかけ、電子レンジ(500W)で2分加熱し、粗熱が取れたらAを上から順に加え混ぜていく。
- ②きゅうりは小口切りにし、塩水(分量外)にさらし、しんなりしたら水気を絞る。にんじんはいちょう切りにしラップに包み、電子レンジ(500W)で2分加熱する。魚肉ソーセージもいちょう切りにする。
- ③ボウルに①、②、コーンを入れよく混ぜ、塩こしょうで味を調える。

たんぱく質は、主に肉、魚、卵、大豆製品に多く含まれ、特に高齢期にしっかり摂ってもらいたい栄養素です。たんぱく質が少ない時には、ぜひ副菜にも取り入れましょう!

エネルギー: 252kcal
たんぱく質: 8.6g
塩分: 1.1g (1人分)

～ 隠岐の島町健康づくり推進協議会食生活部会 担当: 隠岐の島町役場 保健福祉課 ～

4 本の高い教育をみんなに 11 読み聞かせるみんなに

図書館だよい

●開館時間午前10時～午後6時 ●休館日(月曜日・第3日曜日)
※祝日が月曜と重なった場合は開館し、翌日は休館

隠岐の島町図書館 電話08512-2-2341 Fax08512-2-9198

セルフ貸出機 & アプリを導入しました!

本を借りる時に利用者カードの代わりとして使えるアプリを導入しました。お持ちのカード番号の登録が必要です。ご家族のカード(5名まで)と一緒に登録もできます。ぜひご利用ください!

また、図書館に「セルフ貸出機」が入りました。利用者カードやアプリを使って、本やDVDなどを自分で借りることができます。使い方など不明な点は職員までお問い合わせください。



▲研究活動の様子

6年生は、総合的な学習の時間に、「みんなが自慢できる五箇に!」というテーマで、五箇の魅力を広め、課題を解決するための探究活動を行ってきました。1人1つテーマを掲げ、探究活動を行い、それぞれが考えた提案を発表しました。小学校4年間の総合的な学習の集大成として、一生懸命取り組んだ提案の一部を紹介します。

隠岐の島町教育委員会事務局
電話2,2206(代表)

波蘭新聞 Part 41

国際交流員 ラチンスカ・イザベラ

今回は事業報告です!
令和6年度は、ポーランドの友好都市、クロトシン市との間で実施できた交流事業がたくさんありました。さっそくそれらのことについて振り返ってみたいと思います。

日付の順で言うと、7月15日に隠岐の島町図書館で開催した「Miniポーランド・フェスティバル」の中でバーチャルクロトシン市旅行(写真①)を行いました。クロトシン市の高校生たちに撮影してもらった動画を活用しながら、町民の皆様を仮想のクロトシン市に案内しました。

9月に入ると、第15回隠岐古典相撲大会に合わせて、クロトシン市・ポーランド相撲連盟代表団が来島しました。大会の前日、都万中学校を訪問し、中学生の指導の元で日本書道を体験してから、一緒にポーランド料理(写真②)の給食を楽しみました。給食に出された料理については、クロトシン市長



さんから「本場の味!」と、お墨付きをいただきました。そして、山田地区に温かく歓迎されたポーランド力士(写真③)は地元の力士に溶け込んで、大会の土俵で迫力の取組を繰り広げました。

9月後半からは、クロトシン市第1小学校(注)と隠岐の島町中学校4校を対象とした文通プロジェクト(写真④)とオンライン交流会(写真⑤)が行われました。どちらの交流も、生徒たちが外国語として勉強している英語でコミュニケーションを取りました。文通プ

ロジェクトは手紙3通を交換して、オンライン交流は2対2の会話の中で、生徒たちが趣味、好きなモノ、母国料理、将来の夢などについてお互いに紹介しました。

令和6年度の交流事業に関わった皆様には大変お世話になりました。本当にありがとうございました!そして、令和7年度もどうぞよろしく願います!

(注)ポーランドでは小学校は8年制で、中学校はなく、高校は4年制です。

「隠岐の島に移住して来る人に『サザエカレー』を広めよう!」
重栖 秀斗

僕のテーマは、「隠岐の島に移住して来る人に『サザエカレー』を広めよう!」です。

サザエカレーは隠岐の人からいしか知らないと思うから、隠岐に旅行に来た人や、移住して来る人たちにサザエカレーを知ってもらいたいからです。

隠岐の島でサザエカレーを実際に食べてもらって、隠岐の島を思い出の島にしたいと思いました。

サザエとは、巻き貝の一種で日本ではよく知られています。寿命は7〜8年。産卵期は8月ごろから。旬は3〜8月くらいです。

サザエカレーについて聞くために、民宿「井の本」の福浦さんに質問をしました。チラシなど、サザエカレーやサザエカレーの作り方をなどを宣伝するものを作ることをおすすめしていただきました。サザエカレーは、アカガイを入れたら美味しいそうです。福浦さんは、「隠岐の島を象徴するようなお土産が必要だ」と言っていました。

夏に漁業権を持っている知り合いの人と一緒に、海にサザエを取りに行ったら、サザエカレーを作った時、サザエカレーがすごくおいしかったという思い出があります。

図書寄贈について

2月25日(火)に北小学校、2月26日(水)に有木小学校に対し、図書各150冊と書架が寄贈されました。

今回の寄贈は、創価学会が行っている図書贈呈運動(山間部や離島、災害被災地などの小・中学校や公立図書館に本を寄贈しており、贈呈した教育施設は延べ1300以上で、冊数は56万冊を超えている。)によるもので、両校に延べ250冊寄贈(学校が要望する図書を今後5年間で整備)されることとなっております。

隠岐の島町内小学校へは昨年6月にも都万小学校へ図書寄贈をいただいております。今回で3校目の寄贈となります。ご寄贈いただきありがとうございます。



移住者たちに伝えたい!

島じゃ常識 サザエカレー

▲提案のポスター

隠岐の島町行事予定 4月

1日 火	
2日 水	
3日 木	
4日 金	
5日 土	
6日 日	武良桜祭り 10:00~14:00(中村農村公園) 第15回隠岐古典相撲記録映像上映会 11:00~(中村農村公園) 13:30~(隠岐の島町図書館) はじめてのえほん 10:30~11:00(隠岐の島町図書館)
7日 月	
8日 火	
9日 水	第15回隠岐古典相撲記録映像上映会 9:00~17:00(役場本庁舎町民ホール) (~11日(金)まで)
10日 木	納付金時間外窓口 17:15~19:00(役場本庁舎町民ホール入口)
11日 金	
12日 土	
13日 日	第15回隠岐古典相撲記録映像上映会 13:30~(五箇生涯学習センター) 9:00~(都万・布施公民館) 第33回隠岐いくり麻まつり 10:00~(総合グラウンド) はじめてのえほん 10:30~11:00(隠岐の島町図書館)
14日 月	
15日 火	隠岐の島町議会議員一般選挙 告示
16日 水	隠岐の島町議会議員一般選挙 期日前投票開始 ~19日(土)まで
17日 木	
18日 金	
19日 土	食育の日 こどもおはなし会 15:00~16:00(隠岐の島町図書館)
20日 日	みんなの食堂 11:30~13:30(隠岐島文化会館) 隠岐の島町議会議員一般選挙投票日
21日 月	隠岐国分寺蓮華会舞 13:00頃~(隠岐国分寺境内)
22日 火	
23日 水	
24日 木	お知らせ便第413号発行 広報「隠岐の島」5月号発行
25日 金	
26日 土	としょかんキネマ 14:00~15:50(隠岐の島町図書館)
27日 日	はじめてのえほん 10:30~11:00(隠岐の島町図書館)
28日 月	
29日 火	昭和の日
30日 水	納付金時間外窓口 17:15~19:00(役場本庁舎町民ホール入口)

Happy Birthday

4月 生まれのおともだち



1歳
山本 想之くん (城北町)
いつもにこにこ♡
想之くん1歳おめでとう!



1歳
深瀬 景生くん (栄町)
リモコン大好きな景生くん
すくすく大きくなってね!



1歳
根本 朝飛くん (下西)
いつも元気いっぱい!
1歳おめでとう!



2歳
小中 茅桜ちゃん (栄町)
食べるの大好き♡
いっぱい食べて大きく育て



2歳
永海 瑠花ちゃん (平)
「はいポーズ」が上手な
瑠花ちゃん♪2歳おめでとう♡



2歳
齋賀 悠李ちゃん (代)
ねえねだいたい悠李ちゃん!
仲良く大きくなあれ☆



3歳
村上 暖生くん (岬町)
3歳おめでとう!
ご飯たくさん食べてね!



3歳
伊藤 澄ちゃん (東町)
大食い澄ちゃん、
3歳おめでとう!

4月7日(月)
締切

5月生まれの1~3歳になるお子さんを募集しています!

対象者 : 町内在住で5月生まれ満1~3歳のお子さん
応募方法 : 以下の項目を明記し、お子さんの写真を添えて、Eメール・郵送・直接持参のいずれかの方法で下記までお申込みください。

- ①お子さんの氏名(ふりがな) ②年齢 ③性別 ④住所
⑤保護者氏名 ⑥電話番号 ⑦メッセージ(20字以内)
Eメールで申込みされる際は、件名に
「広報隠岐の島〇月生まれのおともだち」等と記入してください。

■お申込み先 〒685-8585 隠岐の島町下西78番地2
隠岐の島町役場総務課広報広聴係
Eメール : kouhou@town.okinoshima.shimane.jp



お申込み
二次元コード

人口と世帯数

令和7年3月1日現在
()は先月との比較

人口	12,975(-32)人
男	6,413(-14)人
女	6,562(-18)人
世帯数	6,825(-26)世帯

15歳未満人口 1,410人 <10.9%>
65歳以上人口 5,425人 <41.8%>
○増 転入 24 出生 8 その他 0
○減 転出 31 死亡 32 その他 1

▼予想外の長く寒い冬が終わり、いよいよ暖かな春がやってきました。寒い冬は寒さに耐えきれず、どうしても屋内に居る時間が長くなります▼春といえば桜を思い浮かべる方も多くいらっしゃると思います。日本気象協会による今年の桜の開花・満開予想は、西日本ではおおむね平年並みとのことです。松江で4月1日に開花、4月7日に満開予想となっていますので、本町でも4月初め頃から開花が始まるのではないのでしょうか▼桜の開花についての重要な要素に、「休眠打破」といわれるものがあるそうです。桜のつぼみは、冬に入る前にいったん休眠し、成長を止めますが、冬の厳しい寒さによって目を覚ますことが「休眠打破」といわれるそうで、そこからは春の暖かさによって成長していくとのこと▼4月からは新年度。私も「休眠打破」していると信じて、後れを取らないよう、頑張っていこうと思います。(T・S)

編集後記